

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方公共団体の DX 関係)

○登録者情報

上杉 哲哉（うえすぎ てつや）

所在地 福島県



組織名・所属 役職

略歴

・中央大学経済学部国際経済学科卒業後、個別学習塾運営、フリースクール、NPO 運営を経て、行政書士事務所を開業。

→個別学習塾、フリースクールにおいて、オンライン学習管理システムの導入・運用を行う。2000 年代～2010 年代前半において、業務効率化に成功する。

行政書士として、複数件のデジタル関連の法務に携わる。また、建設業許認可やにおけるオンライン申請の導入に携わる。栃木県行政書士会理事として2期4年にわたって行政書士制度推進に携わる。

コロナ禍における各種支援金のオンライン上での公的支援も複数件実施。行政書士で携わる顧客の事業のためのDXの取り組みの推進にかかわる具体的な支援（導入のコンサル・資金調達支援）も行う。

2024 年 12 月より、福島県磐梯町の専門職型地域おこし協力隊隊員（委託型）として行政書士の立場で CLO 補佐官に就任。同時に「磐梯町民の幸せプロジェクト」における「真の BPR」プロジェクトのプロジェクトリーダーとして就任。

○主な取組内容・実績

・2020 年度より NPO 法人かけはしの理事として、受託事業である完全オンライン型の喜多方市創業セミナー事業に携わり、オンライン上で喜多方市が支援できる形での起業・創業の支援を行う。

・2024 年 12 月より福島県磐梯町の CLO 補佐官・「磐梯町民の幸せプロジェクト」における「真の BPR」プロジェクトのプロジェクトリーダーとして自治体 DX の最前線で実践的な取り組みに携わり、DX 促進のための例規の整理を職員や外部人材と連携して実施してい

る。

→法務専門家としての高度な支援能力 自治体 DX の推進において重要な法務面からの専門的支援を担当し、ポスト DX 後の持続可能な行政経営を実現するための「行政経営基本条例」草案策定に関する相談・助言・策提案作成を実施している。

※「真の BPR」プロジェクト：真の BPR とは、「不要なものを見極め、ゼロベースで見直す」ことを出発点として、ビジネスプロセスの廃止・結合・代替・簡素化を行い、行政経営の持続可能性を高めるとともに、職員の働き方を再デザインする取り組みです。従来の BPR や DX 化との最大の違いは、まず「必要かどうか」を根本から問いかける点にあります。

○その他

参考資料

①磐梯弘報【(令和 7 年 7 月号・2－3 ページ、14 ページ)

→磐梯町民の幸せプロジェクト人材インタビュー（CLO 補佐官としての取り組み、真の BPR プロジェクトに関して、協力隊としての活動）

<https://www.town.bandai.fukushima.jp/uploaded/attachment/7567.pdf>

②喜多方市創業支援セミナー

<https://kakehashi-kitakata.com/sogyo/course/>

③NPO 法人かけはし創設メンバー（理事）

<https://kakehashi-kitakata.com/>

→市民が主体的に学ぶことができる環境を提供することで、一人一人が良い方向へ変化し、誰もが幸せに暮らせる社会の創造に寄与することを目的としている法人。

→喜多方市の創業支援等の受託事業や福島県の FUKUSHIMA Next Creators Challenge（福島を担う若い世代にデジタルのツールを活用し「メディア芸術」に挑戦する機会及び成果発表・鑑賞の機会を提供することにより、若い世代にとって身近なデジタル機器を使って自分を表現する能力及び他者の表現を感じ取る力を育む事業）等の受託実績を持つ NPO 法人。

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業
アドバイザー取組分野 一覧

氏名: 上杉 哲哉

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)					
		1	水道事業		11	船舶事業
		2	簡易水道事業		12	港湾整備事業
		3	工業用水道事業		13	市場事業
		4	軌道事業		14	と畜場事業
		5	自動車運送事業		15	観光施設事業
		6	鉄道事業		16	宅地造成事業
		7	電気事業		17	駐車場整備事業
		8	ガス事業		18	介護サービス事業
		9	病院事業		19	その他事業()
		10	下水道事業		20	第三セクター等

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)						
事業共通		1	地方公営企業法の適用		8	事業廃止、民営化・民間譲渡
		2	DXの取組		9	料金改定
		3	GXの取組		10	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
		4	経営戦略の策定・改定		11	施設の統合・廃止
		5	公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組		12	経営診断・コスト分析
		6	上下水道の広域化		13	維持管理コストの効率化
		7	第三セクター等の経営健全化		14	その他()
取組分野	水道事業・工業用水道事業			病院事業		
		1	水道料金関係(滞納整理等)		1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
		2	アセットマネジメント		2	医師等の確保・働き方改革
		3	施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)		3	経営形態の見直し
各事業分野		4	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)		4	経費削減等の病院経営の効率化
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業				5	診療報酬の最適化
		1	運転手・技術職員の確保対策		6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
		2	運転手の労務管理		7	病院建設費のコスト削減
		3	車両(船舶)整備の低コスト化		8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し(公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)
	電気事業・ガス事業			下水道事業		
		1	技術職員の確保対策		1	施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化
	2	原材料調達の低コスト化		2	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	☐	1	固定資産台帳の整備・早期更新	
	☐	2	財務書類の整備・早期作成	
	☐	3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用	
	☐	4	公共施設マネジメントへの活用	
	☐	5	公会計情報(指標等)を用いた財政分析	
	☐	6	その他()	

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	☐	1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計	
	☐	2	公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援	
	☐	3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)	
	☐	4	総合管理計画の予算編成等への活用	
	☐	5	その他()	

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	☐	1	DXの機運醸成	
	☐	2	情報システムの標準化・共通化	
	☐	3	マイナンバーカードの利活用の推進	
	☐	4	行政手続のオンライン化	
	☐	5	データ利活用・EBPM	
	☐	6	BPR・業務改革	
	☐	7	自治体職員のデジタル人材への育成	
	☐	8	外部デジタル人材の確保	
	☐	9	セキュリティ対策	
	☐	10	消防防災DX	
	☐	11	その他()	

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	☐	1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電	
	☐	2	地域共生・地域裨益型再エネの立地	
	☐	3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導	
	☐	4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上	
	☐	5	ゼロカーボン・ドライブ	
	☐	6	資源循環の高度化を通じた循環経済への移行	
	☐	7	コンバクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり	
	☐	8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立	
	☐	9	その他()	

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	☐	1	公共施設の集約化等	
	☐	2	専門人材の確保	
	☐	3	事務の共同実施	

【地方税務行政のDX等】

分野組	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	☐	1	課税事務の効率化	
	☐	2	徴収事務の効率化	